

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 342

1986. 10. 14

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. VP100システムでのMSSの利用について	1
2. VPジョブのキャンセルコマンドについて	1
3. 11月以降の計算サービス時間について	2
4. 昭和61年度(後期)ライブラリプログラム開発計画(追加) について	3
5. APL講習会の開催について	3
6. 講習会の延期について	4

1. VP100システムでのMSSの利用について

10月6日(月)より、VP100システムのレベルアップを行います。従来、MSS上のデータセットはワークボリュームを経由してアクセスしていたのが、これにより、直接使用できるようになります。

例)

```
// EXEC VPFORT
```

```
//FORT. SYSIN DD DSN=ソースデータセット名, DISP=SHR
```

```
//LOADGO. SYSIN DD DSN=MSS上のデータセット名, DISP=SHR
```

※上記例のように、カタログドプロシジャWK TOMSS, MSSTOWKを使用する必要はありません。また、マイグレーションされているデータセットも前もってDASD上に戻して(リコール)おく必要もありません。さらに、FORTRANのOPEN文でMSS上のデータセットを直接指定することも可能です。

2. VPジョブのキャンセルコマンドについて

VP100で実行中のジョブはCANCELコマンドではキャンセルできないため、代わりに、VPCANCEL(省略形VPCAN)コマンドを使用してください。VPCANCELコマンドの入力形式は次のとおりです。

入力形式)

コマンド	オペランド
{ VPCANCEL } { VPCAN }	ジョブ名 [(ジョブ番号)] [PURGE]

オペランドの説明)

ジョブ名 : キャンセルしたいジョブ名を指定する。同一ジョブ名があるときはジョブ番号も併わせて指定する。

PURGE : ジョブの結果を消去するとき指定する。

3. 11月以降の計算サービス時間について

61年11月1日から62年2月28日までの計算サービス時間は次のとおりです。

業務項目	11月	12月～2月
クローズLP出力	(月) 12:30～16:45 (火)～(金) 9:00～16:45 (土) 9:00～12:00	(月) 12:30～20:00 (火)～(金) 9:00～20:00 (土) 9:00～12:00
センター内TSS オープン利用機器	(月) 12:30～22:00 (火)～(金) 9:00～22:00 (土) 9:00～16:00	(月) 12:30～23:00 (火)～(金) 9:00～23:00 (土) 9:00～17:00
センター外TSS RJE ネットワーク	(月) 12:30～24:00 (火)～(金) 9:00～24:00 (土) 9:00～17:00	(月) 12:30～24:00 (火)～(金) 9:00～24:00 (土) 9:00～17:00

- 備考
- 毎週月曜日は計算機システムの保守のため12時30分から計算サービスを行います。
 - 16時45分以降(12月から2月までは20時以降)は無人運転となっており、システム障害が発生した場合には、障害発生後約15分後に自動的に再開します。ただし、20分経過後に再開できない場合は計算サービス打ち切りの処置をとらせていただきます。
 - 16時45分以降(12月から2月までは20時以降)のラインプリンタ出力は、ターミナル室のオープン出力用日本語ラインプリンタ装置を利用してください。使用法はターミナル室に掲示しています。
 - 延長運転を行う場合はそのつどセンターニュースで通知します。

(業務掛 電(内) 2517)

4. 昭和61年度(後期)ライブラリプログラム開発計画(追加)について

センターニュースNo.336以降,承認された開発計画は,下表のとおりです.

開発番号	課 題 名	開発者(所属)	開発期間	開発時間	新規/継続
15. 9	直円管内单相流定常熱流動解析 汎用プログラムの開発	伊藤 猛宏 山口 方士 山本 健 (九大・工)	1986.10. 1 ~ 1987. 3.31	120分	新規
15. 10	熱物性値機械計算汎用プログラ ムパッケージの開発	伊藤 猛宏 黒木 虎人 高田 保之 (九大) 加藤 泰生 宮本 政英 (山口大) 茂地 徹 (長崎大) 本田 知宏 山下 宏幸 (福岡大) 増岡 隆士 (九工大) 松本 健一 (久留米高専) 吉岡 啓介 (大分大)	1986.10. 1 ~ 1987. 3.31	180分	年度内 継続

(ライブラリ室 電(内)2523)

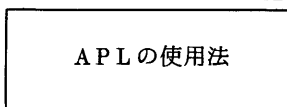
5. APL講習会の開催について

APL(A Programming Language)は,科学技術計算,事務処理,および各種の応用分野で広く利用できる汎用言語です.しかも,あまりコンピュータの知識を必要とせず,簡単なAPL記号によって,あたかも電卓のように,複雑なデータ処理を行うことができます.最近,このAPLがパソコンでも利用できるようになっています.標記講習会では,パソコンAPLの紹介もかねて,簡単なAPL使用法を説明します.開催は,下記の要領で行いますので受講希望者は,共同利用掛(電(内)2505)にお申し込みください.

記

- ・ 日 時 10月31日(金)10時~12時
- ・ 対 象 プログラミング未経験者
- ・ 募集人員 15名
- ・ 内 容 簡単なAPL使用例

- ・ 会 場 大型計算機センター・多目的講習室（3階）
- ・ 講 師 研究開発部 末永 正
- ・ テキスト センターで用意
- ・ 時 間 割 10:00 12:00



- ・ 申し込み期限 10月24日（金）（なお、定員に達し次第締め切ります。）

6. 講習会の延期について

文書処理システムODM，統計データ処理パッケージANALYST講習会の日程が下記のとおり延期になりました。なお、講習会についての詳細はセンターニュースでお知らせします。

記

1. 文書処理システムODM講習会 11月20日（木）
2. 統計データ処理パッケージANALYST講習会 12月26日（金）